OCTOBER 2025
Vol.82

MIE EMPLOYERS' ASSOCIATION



「大阪・関西万博視察会」(関連記事は4頁をご覧ください。)

目次・主な内容

■ 三重経協 News	2	■ 三重県労働委員会 News	10
お知らせ 	8	新会員の紹介	11
■ 三重労働局 News	9	■業務日誌	12

協会事業活動報告

第74回三重労使会議

9月9日(火)プラザ洞津2階「高砂の間」にて、第74回三重労使会議が、 経営者側13名、労働者側14名の合計27名の出席者で開催されました。

最初に連合三重 番条会長から挨拶があり、次に三重県経営者協会 小川副会長より以下のとおり挨拶がありました。

本日は何かとご多忙の中、三重労使会議にご出席賜り、誠に有難うございます。 加えまして、平素は三重労使雇用支援機構をはじめとする様々な活動にご協 力いただいておりますこと、改めまして厚く御礼を申し上げます。

今年の夏は、昨年以上の猛暑で、全国各地で 40 度越えの最高気温が続出するなど、夏の過ごし方も今まで通りには行かなくなって、皆さんも体調管理が大変だったかと思いますが、残暑といいますか、まだまだ暑い日が続き、一方ではまた新型コロナが増加してくるなど、くれぐれも健康管理にご留意してお過ごしいただきたいと存じます。



挨拶する小川副会長

4月に開幕しました「大阪・関西万博」も残すところ1ヶ月余りとなり、入場者も今月6日には累計で2,025万人に達して、2025年万博にちなみ、その記念式典などもあった様ですが、この先、最後の駆け込みも予想される中、関西パビリオン内の三重県ブースでの県の観光資源のPRに加え、今月22日には会場内のEXPOアリーナで「三重のお祭り大集合」の開催も予定されるなど、今後の県への観光客の増加、経済効果も期待したいと思うところです。

さて、国内の経済情勢を見ますと、先日発表された 今年4月~6月期の実質 GDP 成長率は前期比+0.5%、 年率換算では+2.2% の増でありました。過去の数値も



第74回三重労使会議風景

見直しされ、5四半期連続でプラスとなり、景気は緩やかに回復している事が数値の上では確認される結果となりましたが、個人消費については前期比+0.4%で、まだ小幅な増に留まっている状況です。

今年の春季労使交渉につきまして、経団連の集計では大手企業の賃上げは最終結果で、平均 19,195 円となり、アップ率 5.39%、中小企業においては平均 11,999 円、アップ率 4.35%となっています。

また先日、厚労省が発表した7月の毎月勤労統計の調査結果については、実質賃金が7月は前年同月比プラス 0.5% の増ということで、7ヶ月ぶりにプラスに転じ、少し物価の上昇に追いついたという結果が出ていますが、ボーナスの増加による効果もあった様で、このプラスが持続するかどうかは不透明な状況です。

そして最低賃金の改定についても、厚労省が示した目安額を基準に、各地で侃々諤々の議論がなされてまいりましたが、 先頃全て決着し、初めて全都道府県で1,000 円を超える結果となり、三重県は目安額プラス+1 円の64 円引上げで1,087 円になりました。また、大幅な引き上げによる中小・小規模事業者への準備期間を配慮して、発効日を例年より遅くする地域も相次いで、三重県では11 月21 日ということになりました。

いずれも、政府の骨太方針に沿った決定でありますが、近頃の急激な物価高騰による生計費を重視した流れで、この 先「成長と賃金上昇の好循環」に繋がればと願うところです。

働き方の分野では本年4月から段階的に、改正育児介護休業法・次世代育成支援対策推進法、改正高年齢者雇用 安定法が改正されていきます。

カスタマーハラスメントも三重県において条例の制定が予定されており、これらに関する情報提供も含めて労使協働で取り組んでいくべき事は盛り沢山です。

今後、大きな懸案事項として漸く日米間で合意した、いわゆる「トランプ関税」による影響がこれからどのような形で現れてくるのか予断を許さない状況にあります。三重県では引き続き一見知事が県政を担っていただくこととなりましたが、国政は一層混沌とし、生活に関係する経済や景気の動向がどうなっていくのか、更には複雑化を増す国際情勢など、世の中の動きには全く目を離せない状況です。

目まぐるしく変化する社会情勢ではありますが、企業を永続させるためにも、これからも労使で知恵を出し合い、全ての社員が能力や可能性を引き出す環境を整えていく事で、今以上に生産性の向上に努め、一丸となってこの厳しい経営環境を共に乗り越えていきたいと考えている。

との事でした。

その後、連合三重側より経営者協会に対し「2025年政策・制度実現に向けた要請書」が提出されました。

次に、労使協働事業報告として、三重労使雇用支援機構役員変更についての説明、高年齢者向けセカンドキャリア支援セミナー及び個別相談会業務及び、ステップアップフェアについて報告が行われました。最後に、「ワーク・ライフ・バランス社会の早期実現に向けた働き方改革の推進と不払い残業の根絶並びに過労死ゼロ対策等の推進宣言」について確認を行いました。

また、会議終了後に、昼食懇談会を開催しました。

(内容)

- 1. 開会
 - ·司会 連合三重 藤田 和彦 事務局長
 - · 挨拶 連合三重 番条 喜芳 会長 三重県経営者協会 小川 謙 副会長
- 2. 連合三重「2025年政策・制度実現に向けた要請書」の提出・連合三重政策・制度要請書の説明
- 3. 労使協働事業報告
 - ①三重労使雇用支援機構役員変更について
 - ②高年齢者向けセカンドキャリア支援セミナー及び個別相談会業務について
 - ③ステップアップフェアについて
- 4. 「ワーク・ライフ・バランス社会の早期実現に向けた働き方改革の推進と不払い残業の根絶 並びに過労死ゼロ対策等の推進宣言」の確認
- 5. その他

2026年2月の予定 幹事は三重県経営者協会

6. 労使セミナー

演題「三重県の人口減少・人材確保」

講師:三重県政策企画部 部長 長崎 禎和氏



要請書



小川副会長(左)に要請書を手渡す連合三重番条会長(右)



講演する長崎部長

三重県経営者協会「大阪・関西万博視察会」

真夏日の中、7月4日に参加者及び事務局を合わせ48 名で「大阪・関西万博視察会」を労務管理改善協力委員 会と女性懇話会との共催で開催しました。

当日は電力館、関西パビリオン、日本館の3つのパビリオンを視察することができました。電力館では多彩な色に光ったり、ふるえたりする"タマゴ型デバイス"を首からぶら下げ、参加者の皆さんは子供に返ったようにゲーム等に取り組んでいました。関西パビリオンでは滋賀、京都、兵庫、奈良、和歌山、鳥取、徳島、福井、三重の9府県のブースがあり、三重県ブースでは滅多にお目にかかれない



集合写真 (ミャクミャクの前にて)

宝刀「村正」を見ることができ、貴重な機会をいただきました。日本館では 2000 年に日本の南極地域観測隊が昭和 基地付近で発見した「火星の石」を見学できたことは大変興味深いものでした。

参加者の皆様のご協力のお陰で暑い中、熱中症にもならず、スムーズに予定を終え、全員無事に帰って来れました 事に大変感謝申し上げます。更に会員相互の交流を深める大変有意義な視察会でありました。







関西パビリオン(村正)



日本館

三重県 「産・福・学」 障がい者雇用情報交流会

三重県「産・福・学」障がい者雇用情報交流会を下記の内容で開催しました。

毎年1回の開催でしたが好評につき今年は地域を分け、3会場で開催しました。今回は社会福祉法人ぷろぽの米田 英雄 氏から「多様な障がい者の働き方:~就労移行事業所の実践から~」と、題して講演していただきました。その後、グループディスカッションを各4~7グループに分け、2回の意見交換を行いました。最後はフリートーク(名刺交換会)を行い、あえてテーマは設けず、参加時に記載していただいた話したい事や聞きたい事について、また、来年7月から改正される法定雇用率や昨年から改正された短時間等についてお話していただきました。参加者の皆さんはグループディスカッション、フリートークの時間が足らないくらい熱心に意見交換され、様々な立場の方々が障がい者雇用に関して、「離島の障がい者の課題について」や「新しいつながりや今後につながるきっかけを持てた事」等、課題解決に向け、真剣に議論する有意義な交流会となりました。



主催者挨拶をする 山田課長



主催者挨拶をする 市野指導官



講演する 米田講師(伊勢)



グループディスカッション 風景(伊勢)



フリートーク風景(伊勢)

■開催内容

日時及び開催場所	プログラム			
8月25日(月) 13:30~16:00 三重県伊勢庁舎 参加人数:46名	1. 主催者挨拶 三重県雇用経済部障がい者雇用・就労促進課 課長 山田 晶氏 伊勢公共職業安定所 上席職業指導官 市野 美和氏 2. 講演会 「多様な障がい者の働き方」〜就労移行事業所の実践から〜 講師:社会福祉法人 ぷろぽの 米田 英雄氏 3. グループディスカッション 4. フリートーク(名刺交換)			
8月27日(水) 13:30~16:00 三重県四日市庁舎 参加人数:57名	1. 主催者挨拶 三重県雇用経済部障がい者雇用・就労促進課 障がい者雇用班 班長 森下 道大 氏 四日市公共職業安定所 上席職業指導官 北山 啓介 氏 2. 講演会 「多様な障がい者の働き方」 ~就労移行事業所の実践から~ 講師:社会福祉法人 ぷろぽの 米田 英雄 氏 3. グループディスカッション 4. フリートーク(名刺交換)			
8月29日(金) 13:30~16:00 三重県庁講堂 参加人数:65名	1. 主催者挨拶 三重県雇用経済部副部長 稲葉 崇氏 三重労働局職業安定部長 山口 大樹 氏 2. 講演会 「多様な障がい者の働き方」 ~就労移行事業所の実践から~ 講師:社会福祉法人 ぷろぽの 米田 英雄 氏 3. グループディスカッション 4. フリートーク(名刺交換)			



主催者挨拶をする 森下班長



主催者挨拶をする 北山指導官



講演する 米田講師(四日市)



グループディスカッション 風景(四日市)



フリートーク風景 (四日市)



主催者挨拶をする 稲葉副部長



主催者挨拶をする 山口部長



講演する 米田講師 (津)



グループディスカッション 風景(津)



フリートーク風景(津)

中部経協三県連携事業

新入社員フォロー研修第1回「社会人基礎力を身に付ける」

7月 25 日(金) アスト津 5階「ギャラリー1」において、新入社員フォロー研修第1回「社会人基礎力を身に付ける」 を開催しました。 当日の参加者は 28 名でした。

毎年大好評の㈱ソ・ラボ 代表取締役の山田 将史 氏を講師にお迎えし、前半は入社して約5ヶ月が経過し、「今どんな気持ちか」、また、「この研修を通じてどんな事を掴みとれたら嬉しいか」を確認しました。



グループ別ゲーム風景(1)



グループ別ゲーム風景②

次に毎年恒例の2ゲームを行いました。1つ目のゲームは6グループに分かれて会社組織を設立し、役割を決めて(社長、総務、開発、営業)、ブロックを使った経営シュミレーションを3回行いました。各グループそれぞれが役割分担をしながら1年毎の(1回を1年とし合計3年)決算を行いました。山田講師が博士となり、役割を与えられた人は博士に必要以上に色々と聴き出し、うまく活用している場面も見受けられました。2つ目のゲームは4グループに分かれて、各グループ横一列になり、日本地図を作成するミッションに取り組みました。これは、各個人別の紙にそれぞれの指示が記載されており、それに基づきゲームを行います。一切喋ることが許されず、伝達手段がメモのみなので、皆さんひたすらメモを書いて左右隣に渡し、進めていきます。このミッションの目的は喋らずに如何にメモのみで意思疎通が出来るかという難題です。皆さんは経験の無い、無言のチームワークで達成しようと頑張っていました。

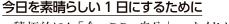
最後に働く目的を考え、それを踏まえて次回まで の行動目標を落とし込みました。

■研修の目的

①主体性 ②働きかけ力 ③実行力

 ルール
 ・礼儀礼節を守る
 ・時間厳守
 ・反応する(聴く、姿勢)
 ・全員で助け合う

 全口を表味らしょう
 1.01 ままために



- ・積極的に!「今・ここ・自分」→たくさん発言し、たくさんチャレンジし、そして失敗すること!
- ・メモをする ・シェア (共有) する



講義する山田講師

階層別研修第1回「管理職マネジメント基礎講座」

~グローバル時代に求められるビジネスパーソン像と管理職の育成~

8月7日(木)プラザ洞津 3階「紅葉の間」において、階層別研修第1回「管理者マネジメント基礎講座」を15名の参加者で開催しました。

毎年大好評の㈱ヒューマンブレインアソシエイツ 取締役会長 稲垣 正己 氏を講師にお迎えし、午前中は「実力と魅力のある管理者」とは何か、環境の変化と管理者のリーダーシップ能力 (まわりの人に影響を与える力)を中心に行われました。午後からは「POWER診断」による個人のリーダーシップの特徴、また、



階層別研修風景

「タイプ別診断」を用いて講義が進められました。随時グループ内で討議しながら自分がリーダーとして周りにどんな影響を与えているかについて、考えていただきました。

■主なプログラム

- ・「実力と魅力」のある管理者
- ・21世紀のキーワードは環境変化への適応能力 (個人の力 → 組織の力)
- ・求められるパラダイムの変換

- ・環境の変化と企業活動
- ・リーダーに求められる能力
- ·POWER診断
- ・タイプ別診断



講義する稲垣講師

再就職支援セミナー

高年齢者雇用に関する再就職支援セミナーを下記の内容で開催しました。

※三重県より三重労使雇用支援機構が令和7年度高年齢者向けセカンドキャリア支援セミナー事業の開催を受託し、 セミナーを運営しております。

■開催内容

日時及び開催場所	プログラム			
7月9日(水) 13:30~16:00 三重県津庁舎 6階「大会議室」 参加人数:57名	第1部:「高年齢者の再就職に必要な応募書類、面接対策、求められるスキルとは?」 講師:株式会社 O-GOE 代表取締役 杉山 豊氏 第2部:「シニア世代の新たな就労形態による地域共生社会への試み」 講師:労働者協同組合ワーカーズコープみえ 松本 拓摩氏			
	第3部:個別職業相談会 キャリアコンサルタント (公財) 産業雇用安定センター三重事務所			
7月18日(金) 13:30~16:00 三重県伊勢庁舎 4階「401会議室」 参加人数:55名	第1部:「シニア世代のライフプランについて」 講師:グッドライフ設計塾 代表 菅田 芳恵 氏 (特定社会保険労務士・1級 FP 技能士)			
	第2部:「高年齢者雇用に取り組んでいる事業所による事例」 「小売・卸売業」株式会社赤福 第3部:個別職業相談会			
	(公財)産業雇用安定センター三重事務所			



講演する杉山講師



講演する松本講師



講演する菅田講師



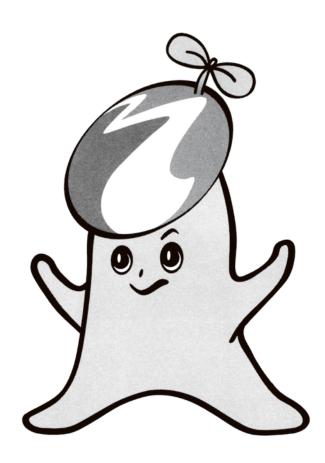
業界研究 (㈱赤福)



三重県津庁舎風景



三重県伊勢庁舎風景



21世紀のエネルギーを考える会・みえは、「環境との調和を図ったエネルギーの確保」等による脱炭素社会の実現に向けた講演会や見学会等の啓発活動を行い、一人でも多くの県民の皆様に「聴いて」「見て」「感じて」いただき、「自らの問題として捉え、考え、行動する人の輪」を広げてまいります。



21世紀のエネルギーを考える会・みえ

会長 小川 謙

事務局 〒514-0004 三重県津市栄町3丁目248番地 302号 TEL&FAX (059)229-3790 ホームページ http://www.e-mie21.com/

三重県内の最低賃金

三重県最低賃金

時間額 1,087 円 (令和7年11月21日発効)

「三重県最低賃金」は、三重県内で働くすべての労働者に 適用されます。

最低賃金についてのお問合せは、三重労働局労働基準部賃金室(電話059-226-2108)へ

労働災害を防ぐための安全衛生行動!



あせるな いそぐな

おこたるな

死亡災害ゼロ・アンダー2.000みえ推進運動

三重労働局·各労働基準監督署

三重県労働委員会 個別労働関係紛争のあっせん制度のご案内 ~労使トラブルの解決をお手伝いします~

解雇、賃金、配転問題など 職場を巡るトラブルの解決に、労働相談室と労働委員会が、連係 プレーでサポートします。ご利用は無料、秘密は厳守します。

個別労働関係紛争のあっせんは、個々の労働者と会社との間で、労働条件などをめぐって 紛争が発生し、自主的な解決が困難なとき、当事者からの申請に応じて、紛争を平和的に解 決するためのサポートを行う制度です。

こんなときご利用ください(例示)

- 勤務評定に基づき賞与を減額した従業員から増額を求められ、話し合いがつかない。
- 整理解雇した従業員に何度も説明を行っているが理解してもらえず、裁判所に訴える と言われている。
- パワハラ被害の訴えについて、従業員と話し合いをしているが、平行線で進まない。

まず、三重県労働相談室にご相談ください。 あっせんは、三重県労働委員会が行います。

労働相談室



経験豊富な専門の相 談員がじっくりお話を お伺いし、制度の案内 や関係機関の紹介など、 解決に向けたアドバイ スを行います。

労働委員会のあっせ んの窓口にもなります。

労働委員会



労使間での解決が 難しいとき、公・労・ 使 三者構成のあっせ ん員が、中立・公正な 立場から調整を行い、 話し合いを促進する ことで、円満解決への お手伝いをします。

①紛争の発生



会社と労働者の話し 合いがまとまらない。

②相談・申請



まず、三重県労働相 談室へ、ご相談くだ さい。

③あっせん開催



あっせん員が双方から 事情を聞き、歩み寄り を図ります。

④解決又は打ち切り



双方の意見が一致す れば解決になります。

相談·申請窓口 三重県労働相談室 TEL 059-213-8290 E-mail info@mie-kinfukukyo.or.jp (〒514-0004 津市栄町1丁目891 三重県勤労者福祉会館1階)

制度に関する お問合せ

三重県労働委員会事務局 TEL 059-224-3033 E-mail roui@pref.mie.lg.jp (〒514-0004 津市栄町1丁目954 三重県栄町庁舎5階)



新会員の紹介

谷田義弘税理士事務所

事業内容 税理士事務所

代表者 代表 谷田義弘

所 在 地 鈴鹿市寺家町1555-5

鼓ヶ浦谷田ビル参号館

電 話 059-380-6688

F A X 059-380-6622

ホームページ https://tanida-tax.com/



株式会社 Vital core

事業内容 健康経営支援サービス 代表 者 代表取締役 野口 貴弘

所 在 地 四日市市栄町1-11

くすの木ビル

電 話 070-9197-3774

ホームページ http://vaitalcore.studio.site/



三重県労働者共済生活協同組合

事業内容 共済生協

代表者 理事長 金森美智子

所 在 地 津市栄町4-259-1

電 話 059-227-6167

F A X 059-225-5079



新規金員のご紹介をお願いします



三重県経営者協会は (一社)日本経済団体 連合会の地方組織として、県内企業の発展と 地域社会に貢献し、グローバルな時代に対応し た会員へのサービスの 向上を行っております。

今年度も当協会の一層の発展のために、組織の 拡大を目指しておりますので、ご入会いただける 企業等のご紹介を会員皆様にお願い致します。

で一報いただきましたら速やかに訪問し、ご説明をさせていただきます。

担当:事務局長 中村 和仁 電話(059-228-3557·3679) E-mail info@miekeikyo.jp

~失業なき労働移動の実現をめざす 再就職・出向の専門機関~

雇用調整等のニーズのある 1 企業様(送出)と 雇い入れご希望の 2 企業様(受入)との間で 人材マッチングサービスを無料で提供しています。



公益財団法人 産業雇用安定センター 三重事務所

FAX 059-221-6197 TEL 059-225-5449

www.sangyokoyo.or.jp/ 産業雇用

検索



争 耒 石	C &	C C 2
大阪・関西万博視察会	7/4(金)	大阪夢洲会場
令和7年度 三重県受託事業 高年齢者向けセカンドキャリア支援セミナー及び個別相談事業	7/9(水)	三重県津庁舎
再就職支援セミナー	7/18 (金)	三重県伊勢庁舎
日本経団連地方連絡協議会	7/9(水)	日本経団連会館
中部経協三県連携事業 新入社員フォロー研修第1回「社会人基礎力を身に付ける」	7/25 (金)	アスト津
日本経団連最低賃金対策専門会議	7/28 (月)	ZOOM会議
中部経協三県連携事業 階層別研修第1回「管理職マネジメント基礎講座」 〜グローバル時代に求められるビジネスパーソン像と管理職の育成〜	8/7(木)	プラザ洞津
	8/25 (月)	三重県伊勢庁舎
三重県「産・福・学」障がい者雇用情報交流会	8/27 (水)	三重県四日市庁舎
	8/29 (金)	三重県庁講堂
高年齢者面接会	8/26 (火)	四日市文化会館
第74回三重労使会議	9/9(火)	プラザ洞津
中部 3 県会長会議	9/29 (月)	名鉄グランドホテル



業務日誌 (2025:7~9)

TEL 059-228-3557

ホームページ

FAX 059-228-3710

http://miekeikyo.jp info@miekeikyo.jp

2025年10月25日 発 行 発行人/三重県経営者協会